

用語解説

あ	アクセス道路	駅やインターチェンジ等の施設あるいは観光地等に連絡する道路。
	アグリスポーツ	農業をスポーツ感覚で学び・楽しむ新たな企画。
	アセットマネジメント	資産管理のこと。社会資本を資産として捉え、計画的、効率的に管理する手法。
い	1.5車線の道路整備	比較的交通量の少ない地域における道路整備の手法のこと。1車線改良、2車線改良、視距(見通し)の確保、待避所の設置等を効果的に組み合わせるもの。
	医福食農連携	医療・福祉分野と食料・農業分野とが連携し、高い機能性を有する食品づくり、薬用作物の国内生産拡大、介護食品の開発・製造・販売、障害者等の就労支援、農作業を活用した高齢者のリハビリ、生きがいづくり等に取り組むもの。
	イノベーション	全く新しい製品やサービスを生み出すこと。技術革新。
	インセンティブ	人の意欲を引き出すために「外部から与える刺激」のこと。
	インフラ	インフラストラクチャーの略。経済活動や社会生活の基盤となる施設のこと。道路、鉄道、上下水道などを指す。
	AR 動画	拡張現実(AR)を利用した動画のこと。スマートフォンやタブレット端末等のカメラを特定の印刷物に向けるとその画像に重ね合わせて動画が再生されるもの。
え	エコロジー学習	環境教育、環境学習のこと。
	NPO法人	特定非営利活動促進法に基づき法人格を取得した法人のこと。地域振興、まちづくりなど様々な分野で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されている。
お	おいしい食の応援隊	消費者、生産者、飲食店・流通業者など食に携わる府民が、相互に応援することで地産地消を推進し、農業の継続と農業集落を元気にする活動を実施している。
か	環境保全型農業	農業生産活動に起因する環境負荷をできるだけ少なくするために、有機性資源を循環利用した土づくりを基本に、化学肥料や化学農薬の使用量を減らすなど、環境に配慮した農業生産を行うこと。
	観光プロモーション	プロモーションとは販売を促進するために活動すること、また、その活動であり、観光の取り組みとしては、PRや情報発信、旅行会社や交通事業者への営業活動など対外的な活動全般を意味している。

規制雨量値	異常気象時(豪雨時)において的確な道路規制(通行注意、通行止め)を実施するため、あらかじめ設定した雨量の値のこと。
教育体験旅行	都会の小中学生などが農林業や農村、食などの体験を通じ、交流を深めながら地域の日常を体感する旅行。
京都議定書	1997年(平成9年)12月に京都で開催されたCOP3(第3回締約国会議)で採択された気候変動枠組条約の議定書。
京都丹波アグリネット(仮称)	農業法人や食品関連企業等に情報交換やマッチングの場を提供し、法人間の連携による新たなビジネスを目指すネットワークのこと。
京都府景観資産	地域固有の歴史や文化に裏打ちされた府内各地の身近な景観とその景観を支えている地域の活動を合わせて、景観資産として登録することによって <ul style="list-style-type: none"> ・景観資産としての価値をみんなで共有 ・情報発信による地域の魅力向上 ・地域の景観づくり活動やまちづくり活動の促進 を図り、府内の景観づくりを進めるもの。
緊急輸送道路	高速自動車国道、一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路、これらの道路と知事が指定する拠点(指定拠点)とを連絡する道路並びに指定拠点を相互に連絡する道路のこと。

クラインガルテン ログハウスなどに隣接して農園や農機具庫などがある滞在型の市民農園のこと。

グローバル 世界的な規模であるさま。地球全体にかかわるさま。

(交通)結節点 人や物の輸送において、複数の交通手段の接続が行われる場所のこと。

限界集落 人口の過疎化、高齢化により、地域における集落機能や社会活動の低下をまねき、特に存続が危ぶまれる集落のこと。

広域防災活動拠点 大規模災害時の自衛隊、警察、消防等防災関係機関の応援隊の集結や、全国からの救援物資の集配など、応急活動の拠点となる場所、施設のこと。

高病原性鳥インフルエンザ インフルエンザウイルスの感染によって起こる鳥の病気で、その中でも鳥に対して病原性の高いH5型とH7型が「高病原性鳥インフルエンザ」と呼ばれている。2004年(平成16年)2月に京丹波町で国内3例目となる鳥インフルエンザが発生した。

高性能林業機械 省力化や労働安全性の向上、労働力確保の面から今後林業の中心と期待される機械。(例:ハーベスタのような林業機械など)

洪水予報 「水防法」の規定により、洪水によって重大な損失または相当な損害を生ずるおそれのあるものとして指定した河川について、洪水のおそれがある

高水敷

と認められるとき、河川管理者と気象庁が共同して、氾濫注意情報や氾濫警戒情報、氾濫危険情報等の情報を発表するもの。

常に水が流れる低水路より一段高い部分の敷地。平常時にはグラウンドや公園など様々な形で利用されているが、大きな洪水の時には水に浸かってしまう。

子育てカウンセリング

子育てに関する保護者の不安や悩みに対して、心理療法士がカウンセリングを行う事業のこと。児童虐待の要因を軽減し、その予防を図るもの。

子育てパートナー

子育ての経験者などを対象に、京都府が平成17年度から平成19年度に実施した「子育て地域パートナー養成講座」を受講した地域の子育て支援ボランティアのこと。

里の公共員

過疎化の進行や地域コミュニティの衰退など、地域の特定課題の解決に長期的に取り組み公共的役割を担う府の非常勤職員のこと。

産業集積

産業に携わる企業群が地理的に集積して、一つの産業構造をかたちづくること。

支援ファイル

発達障害児等が乳幼児期から就学・成人期まで切れ目なく適切な支援が受けられるよう、保護者や関係機関が共有して活用するファイルのこと。

ジビエ料理

狩猟などで捕獲されたシカをはじめとする野生鳥獣の肉はヨーロッパなどでは「ジビエ」(gibier)と呼ばれ、この野生鳥獣の肉を使った料理のこと。

社会環境浄化推進員

青少年を取り巻く社会環境の浄化を促進し、良好な環境の下に青少年の健全な育成を図るため、京都府が地域の青少年育成団体等で活躍している人に委嘱している。

食生活改善推進員

私達の健康は、私達の手で」をスローガンに、食を通じた健康づくりの案内役として活動しているボランティア団体。市町村が養成・育成、地域活動の支援を行う。

新型インフルエンザ

新たに人から人に伝染する能力をもつこととなったウイルスを病原体とするインフルエンザ。一般に、国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

森林施業プランナー

木材の生産や森林の手入れ方針を示して、小規模森林所有者の合意形成を図り、森林の委託管理を仕事とする専門技術者のこと。

森林リサーチ

京都府立北桑田高校に設置されている学科。木工加工や建築等の基礎から地球規模の環境保全までを学び、森林資源を守り育て、総合的な活用を図れる指導的な人材育成を目指す。

スケールメリット

規模を大きくすることで得られる効果のこと。

せ

セーフコミュニティ

WHO(世界保健機関)が「世界中の人を健康に」という取組を進めるなかで、日々の生活において「安心」が健康に大きな影響をあたえることに着目したのが始まり。行政と地域の人々の協働により一緒に安全で安心したまちづくりの向上に取り組んでいる地域社会(コミュニティ)のこと。

線引き制度

都市計画区域は、既に市街化している、あるいは市街化を図るべき「市街化区域」と、市街化を抑制すべき「市街化調整区域」に分類される。一般に、市街化区域と市街化調整区域を区分することを「線引き」という。

そ

**ソーシャルスキル
トレーニング**

人とうまくかかわるスキルを身につけるためのトレーニングのこと。

た

ダブルネットワーク

災害発生等の緊急時に備え、あるいは利便性の向上を図るため、並行して整備される道路により形成されるネットワークのこと。

ち

地域包括ケア

高齢者の在宅生活を支援するため、医療・介護・福祉のサービスを一体的に提供する支援体制のこと。

**地域力再生プロジェクト
支援事業**

地域に暮らす方々が協働して自主的に、暮らしやすい魅力的な地域にするべく工夫して活動する「地域力再生活動」に対して支援している事業のこと。

治山治水

治山とは、低下した森林の働きを高め山地災害を防ぐために、荒廃森林の復旧・改良を行うこと。治水とは、洪水などの水害を防ぎ、また水運や農業用水の便のため、河川の改良・保全を行うこと。

と

特A米

財団法人日本穀物検定協会により米の食味に関する理化学試験と官能試験による評価。複数産地コシヒカリのブレンド米を基準米とし、基準米よりも特に良好と評価されたもの。

**土砂災害警戒区域、
特別警戒区域**

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき指定される区域のこと。土砂災害のおそれのある区域が土砂災害警戒区域、そのうち建築物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれのある区域が土砂災害特別警戒区域として指定される。

な

**なんたん元気づくり
体操普及リーダー**

要介護の原因となる転倒を予防し、健康寿命を延伸するため、健康づくりの大切さを啓発する住民リーダーのこと。南丹保健所が養成・育成し、管内市町と連携しながら、住民主体の健康づくり運動を展開する。

**南丹地域野生鳥獣被害
対策チーム**

野生鳥獣による農林業被害等について、被害防止対策を推進することを目的とし、広域振興局農林商工部、農林水産技術センター及び管内各市町で横断的にメンバーを構成。

**南丹ふるさとの川
愛護事業**

地域の住民や企業の方に、府が管理する河川において一定区間を定期的に清掃や除草、植栽などボランティア活動を行う「愛護団体」になっていただく南丹地域限定の事業。土木事務所は清掃用具の貸与や花の苗の支給、ボランティア保険の加入等の支援、市町は清掃により収集された一般

な

廃棄物の処理等を実施。

に

日本風景街道

国土交通省が、アメリカのシーニックバイウエイ（景色のいい脇道）に倣って展開している施策で、日本では四季折々の自然の美しさや風景に彩られた街道をつくることを目的に、それぞれの地域の歴史や自然、文化などの特性を活かした美しい街道作りに取り組んでいる。南丹管内では、「西の鯖街道」、「美山かやぶき由良里街道」が登録されている。

ニューファーマー

国や府の就農支援制度を利用して就農した5年以内の者のこと。

ぬ

ぬくもり京都丹波

京都丹波地域の障害者福祉事業所が作成し、「独自性」「地域性」「市場競争力」がある製品のオリジナルブランドのこと。

は

ハートショップ

ほっとはあと製品の販売促進などのため、障害福祉事業所が連携・協働して設置運営する店舗。常設店舗のほか、各種イベント会場や公共施設においても臨時に設置している。

バイオサイエンス

生物や生命現象を研究する学問。主に、分子生物学など、最先端理論を扱う分野をいう。

ハザードマップ

危険箇所、避難場所など、災害時の対応の参考になる地図。市町村単位で作成されており、地域の避難所、土砂災害の危険箇所や浸水した場合の水深などの情報が掲載されている。

発達障害

先天性の脳機能障害で、発達障害者支援法において「自閉症」等が規定されている。なお、自閉症は、社会性、コミュニケーション、想像力と創造性に障害がみられる。

バリアフリー

障害者や高齢者が生活を営む上で支障がないように、商品を作ったり建物を設計したりすること。

ハンズオン支援

経営の課題解決に向け、現地現場で寄り添って、きめ細かなサポートをすること。

半農半X

兼業就農のこと。持続可能な農ある小さな暮らし（農的生活、天の意に沿う生き方、自発的簡素、シンプルライフ、自給自足、地球にローインパクトな暮らし、野草や自然を暮らしに取り込むていねいな暮らしなど）をベースに、自らの「X」（エックス＝天が自らに与えた役割、使命・ミッション、ライフワーク、生きがい、天職、天の仕事、天の才、未知なるもの…）を 実践し、発信し、全うしていくこと。

ひ

PDCAサイクル

計画（Plan）を立て、実行（Do）し、その結果を点検（Check）し、反省点や成果を踏まえて見直す（Action）というサイクル。このサイクルを繰り返すことで、仕事をレベルアップしていこうという考えのこと。

ふ

府民公募型整備事業

京都府が管理する道路や河川、建物等において、従来の事業手法に加え、府民の皆さんが日頃から感じている身近な安心・安全や景観の向上のため

ふ

ブランド京野菜

めの改善箇所を公募し、地域や市町村からの要望とともに事業箇所を決定する府民協働型の公共事業のこと。

京都府、市町村、農林漁団体が共同で運営する(社)京のふるさと産品協会が認定している品質が優れ一定の生産量がある農林水産物。

へ

ペアレントトレーニング

養育者がより適切な子育ての方法を身につけるためのトレーニング。

ほ

ほっとはあと製品

障害のある方が心を込めて作った温かみのある製品を新たなブランドとして普及するため、これまでの「授産」という名称を全国公募し、平成18年4月に「ほっとはあと」と命名したものの。

も

木質バイオマス

樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝など、木材由来の有機性資源のこと。チップやペレットとして燃料や発電に利用する。

ゆ

U・I・Jターン

Uターンは、地方で生まれ育った人が一度都心で勤務した後に、再び自分の生まれ育った故郷に戻ってくること。Iターンとは、生まれ育った故郷以外の地域に住むこと。Jターンとは、地方で生まれ育った人が一度都心で働き、その後また故郷とは違う別の地方に移住すること。

ユニバーサル農業 (福祉農業)

農山漁村における安らぎ、いやし、農業体験を通じた教育的効果、心身機能の回復・向上や健康の維持・増加等、農林水産業や農山漁村が有する教育、保健・休養等の多面的機能に着目し、高齢者・障害者など様々な人が「農」に親しみ、農作業を通じて生きがいづくりや就業・就労支援、医療や教育面で多様な効用を感じられる取組のこと。障害のあるなしや年齢などに関係なく、皆が使いやすく利用できる「ユニバーサルデザイン」と「農業」の造語。

り

リラクゼーション

緊張を緩めること、平衡を取り戻すことなどを意味する和製英語。

わ

ワークショップ

さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場のこと。

ワンストップ

一度の手続きで、必要とする関連作業を全て完了させられるように設計されたサービスのこと。